

国見公民館だより

福井市鮎川町 133-1-3 TEL/FAX 88-2004 E-mail: kunimi-k@mx1.fctv.ne.jp

令和6年12月20日発行 第42号(令和6年度第10号)

◆学校再編検討会 第3回住民検討会

11月24日(日)午後、学校再編と未来創造検討会の第3回住民意見交換会が開催され、約40名が参加し、今後の方向性について協議した。今回は島根県で特色のある学校づくりと地域振興に関わってきた石原奈津子先生による講演「地方での子育てが未来を変える」や川西地区と越廼地区からのゲストによる各地区の議論の進み方等の報告があった。また今後の国見地区の方向性を検討するための「A:積極的統合案」と「B:移住者誘致案」の概要説明もあった。次回は2月9日(日)に第4回目の住民検討会を開催することになり、その最終回に向けて、運営委員会や公聴会を企画していくことになった。またこの検討会は青少年育成福井市民会議川西ブロックと共催であり、同市民会議川西ブロック研修会としても開催された。



◆地区球技大会

11月17日(日)国見中学校体育館で地区球技大会が開催された。地区住民、関係者約70名が参加した。開会式では国見中学校3年長谷

川想さんの地区優秀選手賞の表彰があり、その後体育館を半分に分けてソフトバレー大会、ポッチャ大会を町内ごとにチームを作り試合を行った。ソフトバレー大会は白熱した戦いで、最後まで結果がわからない大接戦の中、見事白浜町が優勝した。ポッチャ大会では、老若男女問わず幅広い世代の人が交流しながら試合をし、見事国見町が優勝した。

大会後は抽選会が行われ、大盛り上がりの中大会が終了した。



◆第3回公民館運営審議会(次年度事業についての要望等協議)

12月8日(日)、本年度の第3回公民館運営審議会が開催され、委員11名が出席した。会議では令和6年度の事業進捗と予算執行状況の報告と、令和7年度事業への要望等が協議された。次年度事業要望では新たに子供向け事業としてのクリスマス会の提案があり、実現に向けて検討していくことになった。また、本年度実施した「学校再編と未来創造検討会」では、様々な意見が出され、ある程度の提言がまとまりそうになっているが、新年度(令和7年4月以後)も何らかの形で似たような住民検討会を継続できないかという意見も出された。さらに、公民館の自習室利用についても議論があり、現在、学生向けに図書室を開放している「公民館開放コーナー」の周知徹底方法も再検討することになった。

◆第1回 公民館長選考委員会

また、この運営審議会では、令和7年3月にて任期満了となる公民館長の次期候補者を選考するために、運営審議会委員を構成員とする「公民館長選考委員会」を設置することも決定され、選考の方法や日程等を協議した。次期公民館長は令和7年1月17日(金)まで公募し、2月中旬の面接を経て、3月1日(土)に最終選考委員会を開催し候補者を決定することとなった。応募要領は国見公民館のホームページ掲載中です。

公民館長を公募しています！！

概要については、4ページ国見公民館 館長 候補者募集要項をご参照ください。

❖福井市環境保全功労者表彰

福井市は環境保全のための活動を継続的に実施し、顕著な功績のあった個人や団体を毎年表彰しているが、本年度の表彰(1個人&1団体)が決定し、団体表彰には「鮎川海縁隊」が選考された。11月18日(月)に市役所で表彰式があり、林和真三代表が出席し、牧野市民生活部長から表彰状を授与された。「鮎川海縁隊」は海水浴場を含む鮎川町内の海岸一帯に漂着する大量のごみを地区民と募集したボランティアにより収集撤去する活動を発案し恒例行事化したことが評価された。



❖地区自治会連合会

12月定例区長会

<12月2日(月)>の主な議題は次のとおり

- (1) 源平交流事業：
令和7年6月頃開催(長野県木曾郡日義村訪問)
- (2) 福井の海を守る会：
令和7年度の海岸清掃計画の提出準備
- (3) 地区交通安全協会(安全推進協議会)役員選出の協力→鮎川町、白浜町、大丹生町から各1名推薦予定
- (4) はたちのつどい：令和7年3月23日(日)午後
- (5) 令和7年度ごみカレンダー作成中
- (6) 自治会等夏花壇用花苗の販売受付中(不死鳥のねがい推進協議会)
- (7) 学校再編と未来創造検討会：
第4回住民検討会 2月9日(日)予定
- (8) 公民館長選考事務：12月8日(日)第1回選考委員会
- (9) 男女共同参画推進委員：
次期委員候補者(白浜町から推薦予定)

❖国見中学校

総合学習成果発表会

11月15日(金)午前、国見中学校にて本年度の総合学習の成果発表会があり、地区内の保護者や関係団体の関係者ら約20名が参集し、国見公民館からも館長と主事2名が参加した。生徒が「温故知新Ⅱ」「国見ハッピーコネクタイ」「国見盛り上げ隊」の3グループに分かれて本年度に行なった総合活動の成果を発表した。各町内の祭り、防災活動、世代間交流、地元の魅力発見等について、中学生なりに調査し感じたことを上手にまとめて発表した。この発表会は「東海北陸地区へき地・複式・小規模学校研究大会」の分科会としても開催されていて、県外からの見学者もオブザーバーとして参加していて、国見中学生の元気を県外にもアピールできた。同時に国見小学校でも同大会分科会として複式学級の公開授業が行なわれていた。



❖福井市公民館長会 県外視察研修

11月19日(火)～20日(水)福井市公民館長会の県外視察研修旅行があり、松井館長が参加し富山県富山市内と隣接の舟橋村内の4カ所を訪問した。速星(はやほし)公民館(富山市)ではSDGsに絡めた「フードドライブ」の取組、赤ちゃん子育てにターゲットを絞った「子育てサロン」を勉強した。舟橋村は、日本一小さな村で、平成の大合併時も合併せず、市街化調整区域や農業振興地域の指定解除に尽力し、安価な宅地造成を進め、併せて子育て施策を重視し、富山市のベッドタウンとして人口増加(特に若い世帯)に成功しているとのことであった。体験型学習施設の「四季防災館」は富山県消防学校内の施設で、防災シアターで津波や土砂災害の発生メカニズムを学習し、初期消火、地震、煙を各専用施設で実際に体験し、地域防災のあり方について考えた。いずれの訪問地も福井県にはない貴重な施設で、各公民館の今後の運営に役立つものと思われた。



❖不死鳥のねがい

(市民憲章) 制定60周年記念大会

11月30日(土)午後、福井県生活学習館(ユウ・アイふくい)にて不死鳥のねがい(福井市市民憲章)制定60周年記念大会が開催され、国見地区から9名(各自治会長、自治会連合会事務局長、地区社協会長、公民館長&主事1名)が参加した。大会では市民憲章デザインコンテストや花壇コンクールの優秀表彰、福井商業高校チアリーダー部OBによる

❖市自主防災組織連絡協議会 意見交換会

11月23日(土)午前、福井市防災ステーションにて福井市自主防災組織連絡協議会意見交換会が開催され、国見地区からは松井館長が参加した。福井市は自主防災組織の強化に取り組んでいるとのこと、昨年度からこの意見交換会が開始されている。今回は福井大学名誉教授の酒井明子先生による「避難生活について」の講演があり、能登半島地震の際の避難所での状況解説があった。各地区の防災組織の活動の手本にな

ると、参加者は真剣に聴講していた。その後の意見交換会では、避難所開設が長期になった場合に備えて、各地区であらかじめ防災組織役員の役割分担をしておくとのことであった。



アトラクション、アルピニスト野口健氏による記念講演「山から学んだ環境問題」等があった。国見地区では不死鳥のねがい(福井市市民憲章)推進協議会国見支部として、地域の和、まちの美化、日々の声かけ等の目標を実践している。

◆つどいコーヒー「公民館開放コーナー」

公民館の1階談話スペースと2階図書室は、公民館が開館している時は、いつでもご利用可能な無料開放コーナーです。1階談話スペースでは、6月から50円の協力金で「つどいコーヒー」を提供しています。1階談室には石油ファンヒーターを、2階図書室にはエアコンを完備しています。お友達との打ち合わせや勉強、ちょっと一息つきたいときなどにぜひご利用ください。



1 談話コーナー↑



2F 図書室↑

◆ 国見公民館 館長 候補者募集要項(概要)

福井市国見公民館長の候補者を次のように募集します。

- 身分 地方公務員法の基づく会計年度任用職員
- 勤務地 国見公民館 福井市鮎川町 133-1-3
職務 ①公民館が行う各種の事業の企画実施その他必要な事務
②公民館主事の監督
- 任用基準
(1) 社会教育に関する卓越した職見と豊富な経験を有し、国見の地域状況に精通し、地域住民からの人望が厚く、市民の模範となるものであること。
(2) 公民館における最高責任者として、経営力・指導力を有するものであること。
(3) 1週間につき勤務時間を16時間とすること。
(原則として、火・水・金曜日の午後それぞれ4時間と、その外の1日4時間勤務する。)
- 任用期間 令和7年4月1日から令和8年3月31日まで
*会計年度任用職員へ移行したことにより、任期は一会計年度の1年間としていますが、1年経過時に勤務実績を考慮した上でさらに1年間更新し、計2年間の任用期間とします。
- 報酬 報酬月額：¥106,000円 期末手当支給 6月、12月
- 福利厚生 社会保険（健康保険、厚生年金保険及び雇用保険）の適用なし
災害補償（公民館業務に従事中）の制度あり
- 応募期間 令和7年1月7日(金)～1月17日(金)
- 選考方法 書類審査及び面接 面接日程：令和6年2月16日(日)
面接会場：国見公民館
- 採用者の決定
①国見公民館長選考委員会が選考(面接を含む)を行い、福井市教育委員会にて採用者の決定及び通知をします。
②選考結果の通知 令和7年3月上旬に応募者全員に結果を郵送
詳細は国見公民館のホームページをご覧ください。

<https://teamt.jp/kunimi-k/>

今後開催予定のイベント等(対象:場所)

12月25日(水)・・・冬休みワイワイ広場(小学生:公民館)

12月28日(土)～1月6日(月)まで、国見公民館は休館日です。

問い合わせ:国見公民館 電話・メール:88-2004・kunimi-k@mx1.fctv.ne.jp